

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し ③ 設計方法の見直し 】

基礎免震＋中間階免震併用工法の採用によりコスト縮減

工事名：金沢広坂合同高層棟建築耐震改修工事

概要： (見直前) (見直後)
基礎免震工法 ⇒ 基礎免震＋中間階免震併用工法

効果：

- ①地下掘削に伴う残土量の縮減が図られた。
- ②仮設が必要なエリアの縮小等に伴い、全体の工事額の縮減が図られた。
 - 建築工事費を、874百万円から724百万円に縮減。
(縮減額 150百万円、縮減率 約17%)

